

業務仕様書

業務名： R 6 年度 水質等分析業務委託

(添付資料)

1. 仕様書
2. 詳細仕様書
3. 数量総括表（別紙— 1、2、3（表））
4. 見積参考資料（金抜設計書）

詳細仕様書

この詳細仕様書は、松江市上下水道局（以下「発注者」という）と受注者（以下「受注者」という）の間で締結する下記業務に係る概要を示すものであり、本業務に係る軽微な事項は、本書に記載のない事項であっても必要と認めた業務については、契約金額の範囲内で実施するものとする。

1. 業務名及び概要

業務名：R 6 年度 水質等分析業務委託

履行場所：松江市内一円

件 名	区 分	施設数 (箇所)	分析区分	分析数 (項目)	回数、場所等
R 5 年度 水質等分析 業務委託	農集処理場	2 1	水質分析	7 (8)	別紙 1 ～ 3 のとおり
	漁集処理場	1 9	水質分析	7 (8)	
	その他処理場	2	水質分析	7 (8)	
	特環処理場	8	水質分析	4 3	
	特環処理場	9	汚泥分析	2 6	
	肥料化施設	1	肥料分析	1 3	

注）分析数カッコ()の数量については、一部の処理場の分析数を記載。

中來待処理場は上期のみ。下期は公共下水に接続。

2. 委託期間

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 3 1 日まで

4. 業務内容

下水処理場等の水質分析、汚泥分析及び、汚泥肥料中の重金属含有試験を行う。

具体的な検査箇所、分析項目及び予定回数は別紙 1 ～ 3 のとおりとする。

5. 入札金額

分析、報告書（計量証明書）作成等のほか、本詳細仕様書に掲げる全ての経費について、一式の合計額（税抜）として記載するものとする。

6. 分析方法

水質分析については「下水の水質の検定方法等に関する省令」、汚泥溶出試験については「環境庁告示第 13 号」、汚泥肥料中の重金属含有試験については「肥料分析法」及び関係法令に基づいて実施する。

7. 分析

（1）検査箇所、分析項目及び予定回数

数量総括表（別紙 1 ～ 3 のとおり）

（2）試料採取日程

予め発注者が決めることとし、受注者に通知する。

(3) 試料採取方法と回収

試料容器の洗浄は、受注者の責任において充分に行う。

受注者は、通知された検査項目に対し、検体採取用容器を発注者の指定する場所へ直接または運送業者等により届ける。

試料採取については、発注者が別途委託している施設管理業者が行い、試料の受渡しは発注者の指定する場所または方法とし、受注者は検体の変質が無いよう速やかに回収するものとする。

試料の受渡しについては、発注者及び施設管理業者と連絡を密にし、円滑な業務遂行に努める。

試料容器及び採取後の試料の受渡しは原則的には発注者指定の場所を見込む。

試料はクーラーボックス等に入れ、破損防止の措置を施して運搬する。

8. 報告事項

- (1) 受注者は、検査結果（測定結果）を基に処理場毎に濃度計量証明を作成し、月毎に測定回数が決まっているものについては、採水日から概ね一週間以内に結果を報告するものとする。この際の報告はメール等に代える事が出来るが、当月分の濃度計量証明書原本については翌月10日までに提出する。

報告に代えるメール等の送付先は発注者並びに発注者が別途委託している施設管理業者とする。

年毎に測定回数が決まっているものについては処理場毎集計一覧表を作成して試料採取日から4週間以内に提出する。

- (2) 濃度計量証明書には、分析結果とともに、項目別に分析方法も付記すること。
- (3) 集計一覧表には検査結果と対比できるよう基準値を記入すること。
- (4) 検査結果の濃度が基準値を超えた場合は報告書に先だって、確認した時点で速やかに発注者に連絡をする。
- (5) 検査結果は、検査責任者等によるチェックを行い記録する。
- (6) 受注者は分析に使用する器具、器械及び装置について、その使用に支障がないように整備し、記録する。また、常に適正な分析値が得られるよう、機器の自主点検を徹底するとともに、必要な定期点検を遅滞なく受け記録する。
- (7) 検査試料の保存期間は、その期間の短縮について発注者の指示または承諾があった場合を除いて、報告書発行日の翌日までとする。
保存期間終了後の検査試料は、関係法令を遵守して受注者が廃棄する。
- (8) 検査結果を得るための記録類は、その保存期間の短縮について発注者の指示及び承

諾があった場合を除き、5年間保存とする。

- (9) 上記(5)～(8)の事項及び設備状況等について確認するために、発注者は受注者への立入検査を必要に応じて実施できるものとする。

9. 臨機の対応

受注者は、突発的な事故等によって依頼のあった臨時検査は、迅速に実施しその結果を速やかに報告する。

10. 変更

分析の追加あるいは取り止めた項目の変更増減額については、該当項目の設計単価に落札率を乗じた額とする。当該金額に1円未満の端数が生じた場合は切り捨てるものとする。

11. 請求及び支払

- (1) 受注者は、8. 報告事項に基づいて確認を受けた業務の委託料を6か月ごとに請求することが出来る。

- (2) 発注者は受注者の適正な請求を受理したときは、その日から30日以内に請求された委託料を受注者に支払うものとする。

12. 再委託の禁止

この業務の全部を第三者に委託することは禁止する。ただし、ダイオキシン類の分析について第三者に再委託する場合は、事前に発注者に対して書面による報告を行い、かつあらかじめ発注者の承諾を得たときは可とする。

13. 協議事項

この詳細仕様書等に定めのない事項については、その都度、双方協議のうえ実施するものとする。

14. 問い合わせ先

松江市上下水道局 上下水道部 施設整備課 施設保全係

TEL 0852 - 55 - 4925

FAX 0852 - 28 - 4501